

中京大学大学院
心理学研究科
博士後期課程
一般選抜

【課題論述】

試験時間120分（13：30～15：30）

《受験上の注意事項》

一般注意

- ① 受験票は、机の通路側に置いてください。
- ② 指示があるまで問題を開かないでください。
- ③ すべての試験問題と解答用紙に、受験番号を正しく記入してください。
- ④ 下書き用紙は各自自由に使用してください。
- ⑤ 解答は、必ず解答用紙表面に記入してください（解答用紙裏面、試験問題、下書き用紙に記入しても採点されません）。
- ⑥ 試験中は監督者の指示に従ってください。
- ⑦ 試験中、質問等がある場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- ⑧ 試験終了の指示があったら、ただちに解答用紙への記入をやめてください。
- ⑨ 配付した試験問題、解答用紙、下書き用紙は、すべて回収します。
- ⑩ 試験問題は本紙を含め全4枚、解答用紙は全3枚あります。開始の合図があったら、まずすべての枚数がそろっているかを確認し、乱丁・落丁がある場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。

机上に置いて良いもの

- 受験票
- 筆記用具
- 時計（時間を計る以外の機能が付いたものは不可）

※これらのもの以外はカバンの中に入れ、床に置いてください。眼鏡、薬、ハンカチ等を机上に置くことを希望する場合は、監督者に申し出て下さい。

(2026年度) 大学院心理学研究科入学試験(後期日程)

博士後期課程(博士課程) 一般選抜

「課題論述(共通)」試験問題(1/3頁)

問題 I

以下の設問に基づき、博士後期課程において取り組む予定の研究内容について記述してください。
すべての解答は解答用紙2枚以内に記入してください(各設問に文字数制限はありません)。

1. 博士後期課程において取り組む予定の研究内容の概要を、研究目的および研究課題を明確にして説明してください。(15点)
2. 関連分野における先行研究および研究動向を踏まえ、本研究の学術的な位置づけ、独自性ならびに創造性について説明してください。(20点)
3. 博士後期課程在学中の年度ごとの研究計画について、研究の進展を見通した具体的な計画を説明してください。(15点)

(解答用紙1に記入すること)

受験番号	
------	--

(2026年度) 大学院心理学研究科入学試験(後期日程)

博士後期課程(博士課程) 一般選抜

「課題論述(領域)」試験問題(2/3頁)

[応用心理学領域]

(発達心理学領域の問題は、次のページにあります)

問題 II

ヒューマンエラーについて、医療分野、福祉分野、教育分野、司法分野、または産業分野のうち、いずれか1つの分野を取りあげ、個人要因と環境要因の相互作用という観点から論じなさい。また、当該分野における今後の展望についても述べなさい。

※ 既存のヒューマンエラーに関する理論やモデルを適宜参照しなさい。くわえて、経験談や事例の列挙、ならびに理論やモデルの単なる列挙にとどまらないよう留意すること。(50点)

(解答用紙 2 に記入すること)

受験番号	
------	--

(2026年度) 大学院心理学研究科入学試験(後期日程)

博士後期課程(博士課程) 一般選抜

「課題論述(領域)」試験問題(3/3頁)

[発達心理学領域]

問題Ⅱ

あなたが今後、実施しようと計画している研究について、以下の問いに答えなさい。

1. 40字以内で、その研究内容を具体的に表すような研究課題名(一般的、抽象的な表現は避けること)を記載しなさい。(5点)
2. 研究課題名(1で記載したもの)に記載した心理学的概念の定義を説明しなさい。(10点)
3. その研究に関連して、隣接科学(生命科学などの自然科学、宗教学などの人文科学)領域では、これまでにどのような知見が得られているか、国内外の動向に触れながら、述べなさい。(15点)
4. 市民(科学に関しての素人)から、「その研究からホントのこと(真実)がわかるの?」、「その研究はどのような方法で行うの?」と尋ねられました。彼らに理解できるように説明しなさい。(20点)

(解答用紙2に記入すること)

受験番号	
------	--